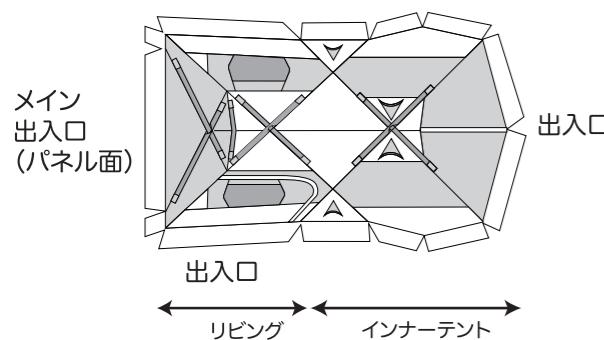


neos PANELスクリーンドゥーブル XL No.71805010

●部品構成表

フレイシート	1張
インナーテント	1張
フレーム	
インナー側フレーム	Φ12.5mm×607cm(11節) グラスファイバー(ブラック)×2本
リビング側フレーム	Φ12.5mm×658cm/コの字型(13節) グラスファイバー(ブラック)×2本
屋根フレーム	Φ8.5mm×365cm(7節) グラスファイバー(ブラック)×1本
リッジフレーム	Φ9.5mm×172cm/への字型(4節) グラスファイバー(グレー)×1本
パネル用フレーム	Φ9.5mm×283cm(5節) グラスファイバー(レッド)×2本
キャノピーポール	Φ16mm×180cm(4節) スチール(オレンジ)×2本
アクセサリー	ロープ×6本(一部本体に接続済み) ペグ×20本 吸盤式ジョイント×2個 ハンマー×1本 ※サービス品

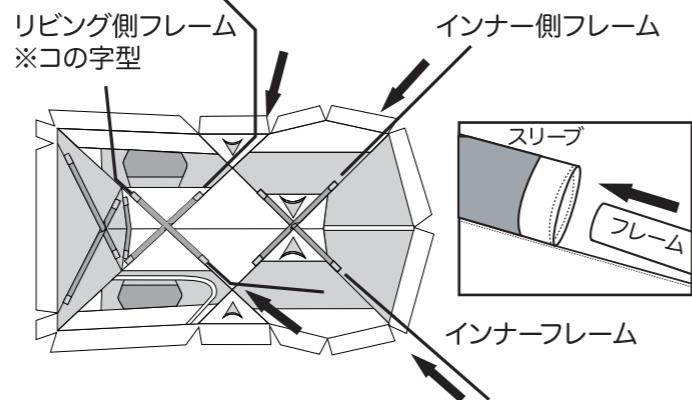
●フレイシート



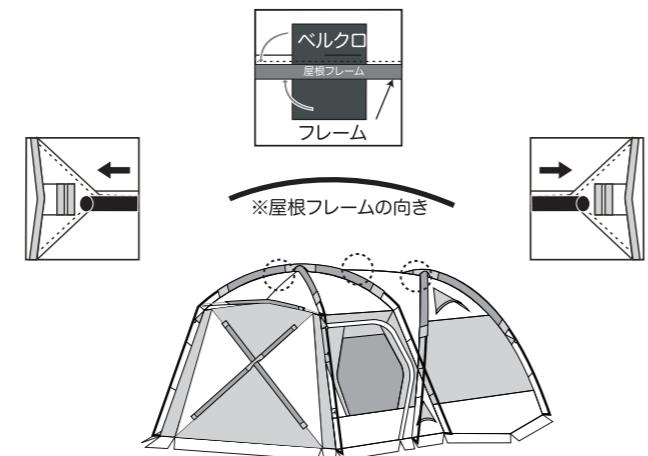
【注意】
設営は必ず2人以上で行って下さい。1人で行なうと生地やフレームに不必要な力が加わり、破損等の原因になりますのでご注意下さい。
製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載している注意事項をよく読み、キャンプ用テントの特性を理解して下さい。
風向き、日当たり、水はけ等を考慮して設営位置を決めて下さい。風の影響を受けにくい場所をお勧め致します。

設営方法

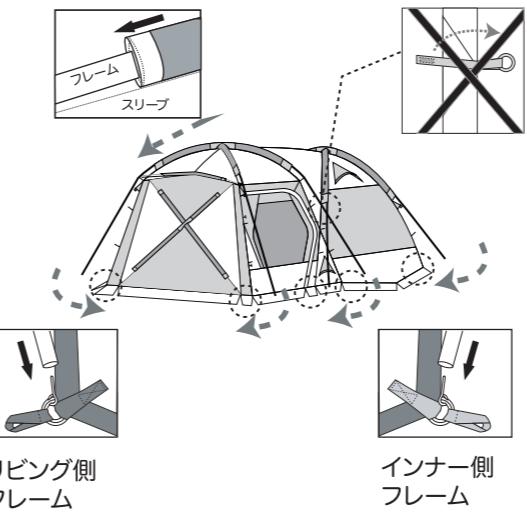
- 1) キャリーバッグから本体を取り出しフレイシートを表に向けて広げます。
また、全てのフレームを連結させ組立て下さい。
下記フレーム(インナー側/リビング側)を上部のスリーブに通します。
その際、フレーム先端がスリーブに引っ掛かっていないか確認して下さい。
フレームは引っ張らず押しながら通して下さい。
※リビング側のフレームは、コの字型のフレームです。



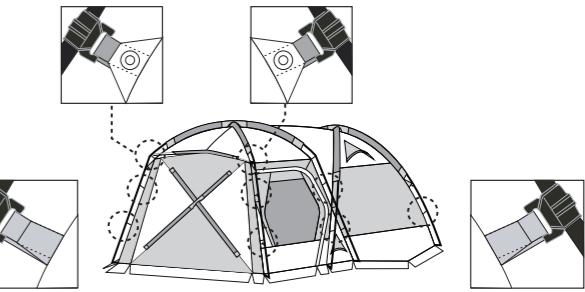
- 5) 屋根フレームをフレイシート内側天井部にセットします。
フレーム両端を内側にあるポケットに差し込みます。
屋根フレームの中央部先端をベルクロテープを巻きつけ固定します。



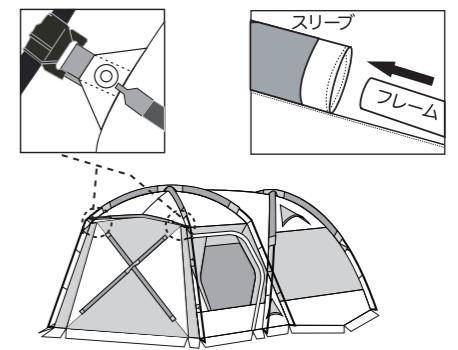
- 2) ポール先端に下部隅のリングピンを差し込んで下さい。
一方の先端も同様にリングピンを差し込んで下さい。【8箇所】
スリーブ内でフレームが引っ掛けたないか確認し、スリーブを手前に引きながらフレームを全体的に湾曲させながら『ゆっくり』としならせて下さい。
中央のフレームは側面で交差させて下さい。当部のベルトで固定して下さい。
※フレームの先端が、顔や手等に当たらないよう中止してください。
※リングピンが取り付けられているベルトはフレーム毎に色分けしております。
予め確認してください。



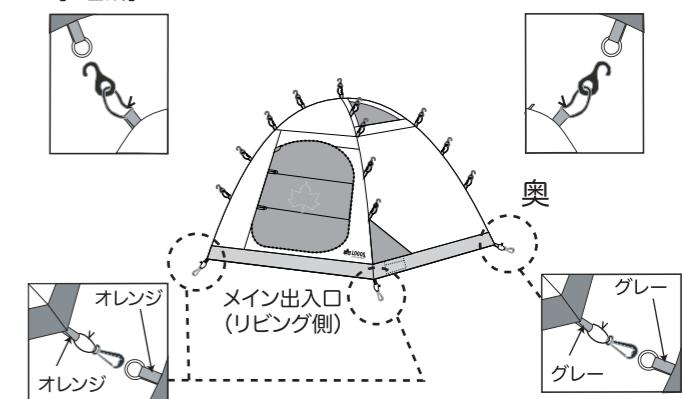
- 3) フライシート側面にあるフックをメインフレームに引っ掛け固定して下さい。
※上部2箇所のフックのベルトにグロメットが付いています。



- 4) メイン出入口上部にあるスリーブに1)同様にリッジポールを通して下さい。
リッジポール先端を付近にあるグロメットに差し込んで下さい。【2箇所】



- 7) インナーテントを広げ、左記フライシートイラストに記載しているインナーテント設置場所に置いて下さい。その際、インナーテントメイン出入口をリビング側に向けて下さい。※ロゴマークが付いている面です。
奥の最下部のフックを、フライシート下部リングに引っ掛けけて下さい。【2箇所】
その後、奥の側面→天井→手前の側面の順に引っ掛けけて下さい。
最後に、手前の最下部のフック(オレンジ色テープ)を引っ掛けけて下さい。
【2箇所】

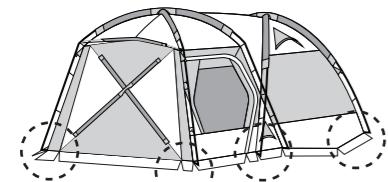


- 6) 前方のパネル面を開け、パネル面を少し持ち上げます。
パネルにあるスリーブにパネル用フレーム(レッド)を通して下さい。
【2本】
両方の先端をパネル面上下にあるポケットに差し込んで下さい。
【4箇所】

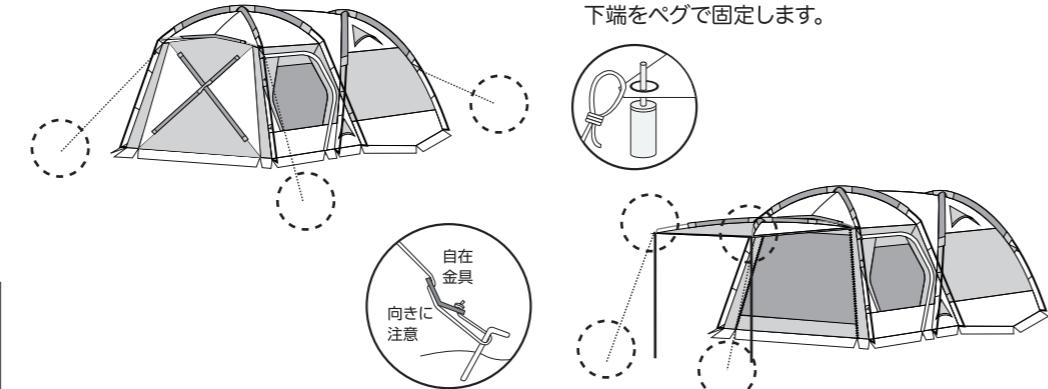


- パネル面を巻き上げる場合
パネル面のX字に取り付けたフレームを外し当面を巻き上げて、上部のトグルで結束して下さい。

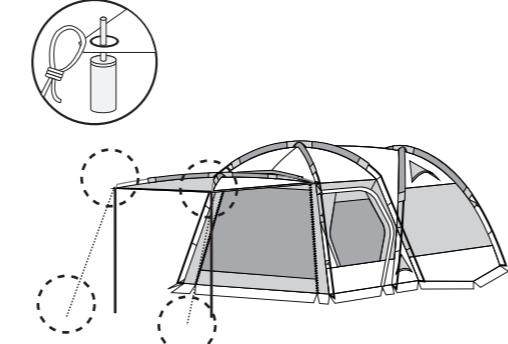
- 8) フライシートすそのリングをペグで固定します。
その際、緩みの無いよう引っ張ってから固定して下さい。



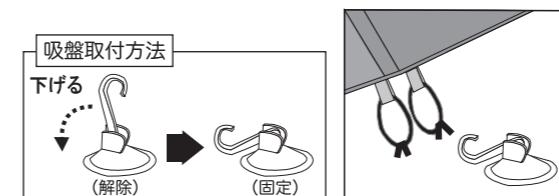
- 9) フライシートのロープを解き、下端を地面に固定して下さい。
【4箇所】



- キャノピーポール設営方法
パネル面を開け跳ね上げ、当面下部のグロメットにキャノピーポール先端を差し込みます。
ロープを輪にしそのポール先端に引っ掛け、ロープ下端をペグで固定します。



- 車体の連結方法
予め、キャノピ一面の幅を車体に合わせて吸盤式ジョイントの取付位置を決定してください。【2ヶ所】
取付け前に取り付け場所が凹凸の無い面か確認して下さい。
また、砂や埃を布で拭き取って下さい。装着面に凹凸が有ったり、汚れていると装着できませんので雑巾等で拭き取ってください。
下図のようにジョイントを車体に固定して、その位置に合わせ本体を移動させ、ジョイントのフックをキャノピ一面裾にあるゴムリングに引っ掛けください。



取付けの際は、車体に傷を付けないよう十分にご注意願います。

- ランタンフックについて
パネル面内側中央部にランタン吊り下げ用フックが付いております。
※ランタン総重量1kgまで
※電池式ランタンに限る
※ランタンハンドルの形状によりS字フック等別途取付けていただく場合もあります。
※強風時は、ランタンを吊るさないでください。



- パネル面について
強風時や上下に開閉する際、内側に落ち込む事があります。
その場合、フレーム交差部を引っ張り、正常な向きに戻して下さい。

